

福祉
医療
健康

こども
教育
交流

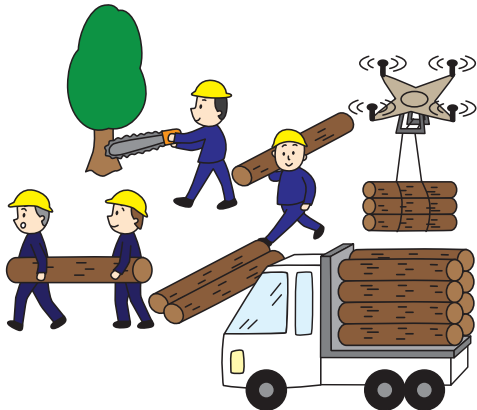
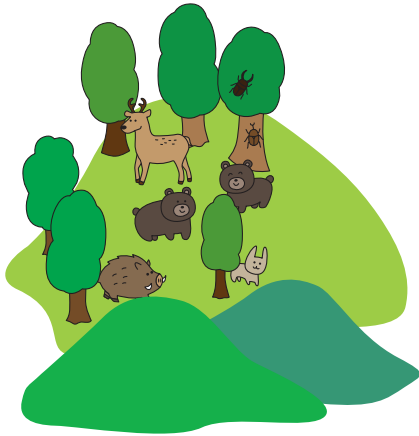
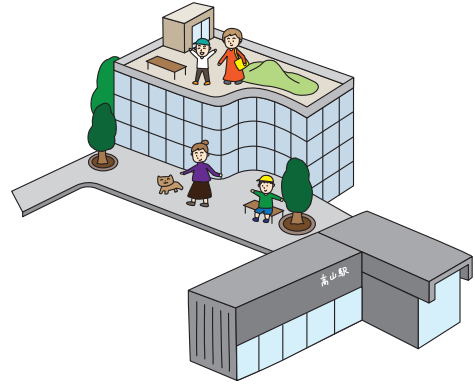
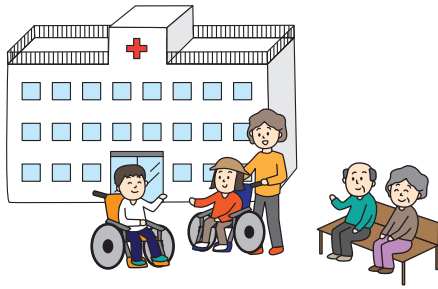
都市基盤
防災
景観

森林
環境
エネルギー

産業
労働
プロモーション

第3章

分野別計画



第3章 分野別計画

福祉
医療
健康

- ・地域福祉
- ・障がい者福祉
- ・高齢者福祉
- ・児童福祉
- ・医療・保険
- ・健康・保健



福祉・医療・健康

目指す姿

障がいや病気の有無、年齢などに関わらず、生き生きとした暮らしの実現

目指す姿を実現するための方向性

- 市民一人ひとりのニーズが多様化・複雑化するなかで、地域、事業者、行政、その他関係者が一体となった支援が求められています。
- 障がい者や高齢者などが住み慣れた地域で自立した生活を維持できる環境整備が求められています。
- どこに住んでいても適切にサービスを楽しみ、心身ともに豊かな生活を送ることができる環境整備が求められています。

■ 施策分野別の課題と方向性

地域福祉

- 多様化、複雑化する課題やニーズに対応する支援や対策が求められています。
⇒ 地域全体が助け合う社会の実現
- 自立した生活に向けての支援や安全安心で快適な環境の整備などの取り組みが求められています。
⇒ 自立した生活を実現するための不安の解消

障がい者福祉

- 障がい者の地域での自立した生活を維持できる環境の整備が求められています。
⇒ 自立した地域生活の維持継続
- 早期発見や適切な対応へとつなげるための地域社会が一体となった支援が求められています。
⇒ 地域社会が一体となった支援体制の確立

高齢者福祉

- 介護が必要となる状態を予防し、社会で活躍できる状態を長く続けられる取り組みが求められています。
⇒ 高齢者の社会参加の促進
- 介護が必要となった場合でも、住み慣れた地域での生活が維持できる仕組みが求められています。
⇒ 住み慣れた地域で生活を維持するための仕組みの構築
- 高齢者が安心して必要な介護サービスが受けられる環境が求められています。
⇒ 安定した介護サービスの提供

児童福祉

- 核家族化や地域のつながりの希薄化による子育ての孤立化への支援が求められています。
- こどもや家庭の多様化・複雑化する困りごとに対して、成長段階に応じた切れ目のない支援が求められています。
 - ⇒誰一人取り残さない切れ目のない支援体制の充実

医療・保険

- どこに住んでいても、医療を受けることができ、将来にわたり持続可能な医療体制の整備が求められています。
 - ⇒地域医療体制の充実
- 安定した、公平な医療保険制度を維持する必要があります。
 - ⇒安定的で持続可能な医療保険制度の運営

健康・保健

- 健康寿命の延伸に向けた取り組みや病気の予防に向けた早期からの対策に取り組む必要があります。
 - ⇒生活習慣病の発症、重症化予防
- 体の健康だけでなく、心も健康でいられる社会を目指すことが求められています。
 - ⇒こころの健康増進
- 健康に関心の薄い人や若者から高齢者までの幅広い世代に対して、誰もが無理なく健康的な生活を送ることができる環境の整備が求められています。
 - ⇒健康を支える環境の整備



重点的にすすめる施策

地域福祉

地域全体が助け合う社会の実現

- 総合福祉センター機能の整理により、市民の活動の場の確保を図ります。
- 福祉ボランティアや市民活動団体の育成強化、ボランティア活動への参加促進などにより、地域全体が助け合う社会の実現を図ります。

自立した生活を実現するための不安の解消

- 孤独・孤立や生活困窮などへの支援体制の強化により、暮らしの中で直面する様々な課題に対し、寄り添いながら包括的で効果的な支援をすすめます。
- 多くの機関が連携しながら相談や支援につなげる重層的支援体制の構築により、複雑化した生活課題への対応や市民生活の不安解消を図ります。

障がい者福祉

自立した地域生活の維持継続

- 地域生活支援拠点の機能の充実・強化により、障がい者の日常生活の自立や社会参加を促進します。
- 障がい福祉人材の育成・確保により、安定的な障がい福祉サービスの提供を図ります。

地域社会が一体となった支援体制の確立

- 基幹相談支援センターの体制強化により、障がい者やその家族が直面する様々な課題に対する専門的な支援や情報提供を行います。
- 福祉事業者や地域との連携の強化などにより、障がい者の親亡き後や障がい者及び介護者が高齢になっても、いつまでも地域で安心して暮らせる体制づくりをすすめます。



■ 授産製品展示販売促進会
（福祉のお店）

高齢者福祉

高齢者の社会参加の促進

- 介護予防の推進により、高齢になっても心身ともに健康で活躍できる環境整備を図ります。

住み慣れた地域で生活を維持するための仕組みの構築

- 判断能力が不十分な方や身寄りのない高齢者などの生活課題への支援体制の充実により、誰もが安心して年齢を重ねられる地域づくりをすすめます。
- 認知症に対する理解を促進することなどにより、認知症フレンドリー社会の実現を図ります。
- 在宅生活に対する支援などにより、高齢者が安心して暮らせる地域づくりをすすめます。
- 地域のニーズに応じた買い物支援などにより、住み慣れた地域での生活の維持を図ります。

安定した介護サービスの提供

- 介護人材の育成・確保により、安定的な介護サービスの提供を図ります。
- 介護事業所との連携などにより、必要な介護サービスが提供できる体制の維持を図ります。
- デジタル技術の活用により、介護サービス事業の効率化を図ります。

児童福祉

誰一人取り残さない切れ目のない支援体制の充実

- こども家庭相談システムの導入などにより、こどものライフステージに応じた切れ目のない支援の充実を図ります。
- 学校や地域、関係団体等のサポートネットワークの整備などにより、こどもやその家族が安心して暮らせる地域づくりをすすめます。



■ CLM研修

医療・保険

地域医療体制の充実

- 高度医療機関及び中核病院との連携などにより、地域医療体制を安定的に維持します。
- 医療機関と連携した医療を目指す学生への支援などにより、医療人材の育成確保を図ります。
- 国保診療所や移動診療車の運営などにより、地域医療体制の充実を図ります。



■ 医療者教育寄附講座

安定的で持続可能な医療保険制度の運営

- 介護予防と一体的な保健事業の推進により、高齢でも心身ともに健康で活躍できる環境整備をすすめます。
- 特定健康診査・保健指導の受診率向上などにより、被保険者の健康保持と増進を図るとともに、医療費適正化や収納率の維持向上による公的医療保険制度の安定的な財政運営を行います。

健康・保健

生活習慣病の発症、重症化予防

- 健診結果に基づいた保健指導により、健康寿命の延伸を図ります。
- ライフステージに応じた健康づくりを啓発することにより、生活習慣の改善を図ります。

こころの健康増進

- 相談体制の充実などにより、こころの健康の保持と増進を図ります。
- 悩んでいる人に気づき、適切な対応ができるゲートキーパーの育成などにより、個人が社会とつながりを持ちやすくする環境づくりをすすめます。

健康を支える環境の整備

- インセンティブ制度等の活用により、健康に関心が薄い人をはじめ、市民が健康づくりに取り組むことができる社会環境づくりをすすめます。
- ワクチン接種への支援により、市民の感染症や病気の防止を図ります。
- デジタル技術を活用した健康情報の見える化などにより、健康に対する意識の向上を図ります。
- 若年層からの健診や、多様な主体（医師・学校・企業・医療保険者等）との連携などにより、切れ目のない健診・保健指導を図ります。

幸福実感指標

指標名	指標の説明	単位	現状値 (2024)	中間目標 (2029)	目標 (2034)
市民満足度 [地域福祉]	「地域で支え合い、安心して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	%	53.8	↗	↗
市民満足度 [障がい者福祉]	「障がい者が必要な支援を受け、自立して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	%	44.8	↗	↗
市民満足度 [高齢者福祉]	「高齢者が生きがいをもち、安心して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	%	44.8	↗	↗
市民満足度 [こども]	「こどもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	%	68.9	↗	↗
市民満足度 [医療・保険]	「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	%	53.8	↗	↗
市民満足度 [健康・保健]	「主体的な健康づくりや病気の予防に取り組む環境が整っている」と感じている市民の割合	%	51.9	↗	↗

主な関連計画

地域福祉計画、健康たかやま21、障がい者福祉総合計画、
老人福祉計画・介護保険事業計画